

# 令和7年度大学入学共通テスト

## 試作問題「国語」の概要

### (1) 問題構成

試作問題『国語』は、以下の構成を想定して作成している。今回作成・公表する第A問及び第B問は、**太線囲み・太字ゴシック**で示す位置で出題することを想定して作成している。

問題番号	主な題材	出題内容 (平成30年告示高等学校学習指導要領との対応)	配点
第1問	近代以降の 文章	「現代の国語」 「言語文化」	45
第2問			45
<b>第3問</b>			<b>20</b>
第4問	古典（古文）		45
第5問	古典（漢文）		45
		合計	200

(注) 上記の問題構成・出題内容は試作問題『国語』のものです。令和7年度大学入学共通テスト『国語』の問題構成・出題内容及び近代以降の文章3問の問題ごとの配点については、本試作問題を踏まえ、試験時間(90分)との関係に留意しつつ、今後も引き続き検討します。

## (2) 各問題の概要

### 第A問

第A問は、気候変動と人間の健康についてのレポートを作成する言語活動を設定した。地球温暖化の影響について概略図やグラフとともに報告した文章や、地球温暖化への適応策について説明した文章に基づき、テキストを図表と関連付けながら的確に読み取る力や、レポートの作成に向けてテキストを適切に解釈し、目次の内容や構成について分析したり検討したりする力等を問う。

#### ■各設問の概要

問1 (i)	気候・自然的要素が健康面に与える影響について示した【資料Ⅰ】の文章と図との内容を的確に捉え、それぞれ異なる形式で示された内容についての妥当性や差異等を理解できているかを問う。
(ii)	【資料Ⅰ】の図で示された内容を文章で示された内容と関連づけながら、図の内容や表現について多角的に検討し、よりの的確に捉えたり、表現の意図を解釈したりすることができているかを問う。
問2	【資料Ⅰ】と【資料Ⅱ】で示された内容を関連づけ、そこから考えられる結論や考察について根拠としてふさわしいか、信頼性のあるものか等について適切に理解を深めることができているかを問う。
問3 (i)	【資料Ⅰ】と【資料Ⅱ】を踏まえたレポートの作成に向けて、その展開や構成を検討するために作成した【目次】で示された章立てや項目から書き手の意図を捉えて適切にテキストを解釈することができているかを問う。
(ii)	【目次】の表現や内容、展開を多角的に捉え直し、【目次】の内容や論理の展開について適切に評価することができているかを問う。

## 第B問

第B問は、日本語独特の言葉遣いに関するレポートを作成する言語活動を設定した。言葉遣いに関する世論調査の結果（グラフ）や、役割語について説明した文章を扱っている。それぞれの資料をレポートに引用するために、複数の文章やグラフの内容や要旨を適切に解釈する力や、よりよいレポートにするために、レポートの内容を捉え直したり、根拠の示し方について考察したりする力等を問う。

### ■各設問の概要

問1	【レポート】の展開を正しく捉えながら、その趣旨を踏まえて、【資料Ⅰ】で示されたデータを適切に解釈し、【レポート】の展開に即して表現の工夫に役立てることができているかを問う。
問2	【資料Ⅱ】と【資料Ⅲ】で述べられた「役割語」に関する内容を的確に捉え、その二つの資料から要旨を捉えることができているかを問う。
問3	【資料Ⅱ】と【資料Ⅲ】で述べられた「役割語」に関する内容について具体例に即して考え、【資料Ⅱ】と【資料Ⅲ】の要旨を適切に解釈することができているかを問う。
問4	書き手の意図がより伝わるよう、【レポート】の内容や構成を多角的に確かめ、目的に応じた【レポート】の内容や構成を適切に捉え直すことができているかを問う。